

電柱補強表示板(カテーテル)

高強度繊維シート等を用いて内側から補強を施したコンクリート柱を識別する為に用いる表示板です。

概要

●電柱を補強する工法の中で、カテーテル補強工法を用いて補強したコンクリート柱に表示する識別用の表示板です。

- ・樹脂の二層板で既存の機器で簡単に彫刻できます。
- ・彫刻文字を大きく出来るので、視認性が高まります。
- ・お手持ちの樹脂バンド・樹脂留具で取り付けます。

表示イメージ



※「カテーテル補強工法」は、更改困難柱（管理CP等）解消を目的とした電柱補強工法で、CP柱の内部に高強度繊維シートを配置し、さらにモルタルを充填する工法です。
今回、当該工法を実施した電柱に設置する表示板として採用が決定しました。



【お問い合わせ・注文先】

全通協 サービス営業部門

〒103-0004 東京都中央区東日本橋2-16-4 NSビル3F

TEL: 03-6665-0115 Fax:03-5835-0730

shinseihin-info@zentsukyo.or.jp